



# 宗岡二中だより 3月号



平成31年3月1日（金）

志木市下宗岡 4-1-10 ☎048-472-1516

自ら学び考える生徒

学校教育目標：心豊かな優しい生徒

明るく元気な生徒

## 3月は「別れ」の月、そして「感謝」の月

校長 滝沢 慎

平成も残すところ、あと少し。学校も、残り1ヶ月となりました。

日本の学校では、3月は「特別な月」となります。それは、学校の先生や生徒、そして、学校に関係するすべての人たちとの「別れ」があるからです。

1・2年生はクラス替えがあり、1年間いっしょに勉強した友達と別のクラスになるかもしれません。

3年生は、初めて自分で決めた進路に進みます。今まで当たり前のように毎日顔を合わせていた先生やクラスメートと別々の道に進みます。

「出会いは、別れのはじめなり」と言うように、私たちは「出会いと別れ」を繰り返しながら成長していくこととなります。

私たちは、別れが近づくと悲しくなりますが、同時に仲間やクラス、そして3年間通った母校に『感謝の心』を持つことができます。

学校、クラスで勉強や部活動など一緒だったすべての友だちに感謝です。

1年間お世話になった先生に感謝の心を持つことはとても大切なことです。

そして何より、今まで立派に育ててくれた家族に感謝するのが3月です。「ありがとう」という言葉や気持ちを、届けたい人に、伝えてください。

### 【校長からの「ありがとう」】

- ・旧生徒会執行部の皆さんが、志木市の「市民力賞」を受賞し、香川市長から感謝状をいただきました。これは、「平成30年7月豪雨」並びに「北海道胆振東部地震」の募金活動が認められたものです。活動した旧生徒会執行部、賛同し募金に協力してくださいました皆さん、ありがとうございました。
- ・新生徒会執行部の皆さんが、宗二賞である、「あいさつ」「学習」「思いやり」「奉仕」「鍛錬」の一環として、清掃ボランティアを企画、運営してくれました。自発的な活動は素晴らしいものであり、ボランティアに参加してくれた皆さんとともに、大いに讃えます。ありがとう。
- ・卒業生のみなさん。3年間しっかりと学びました。君たちとの出会いに感謝します。ありがとう。